

## 「令和6年能登半島地震」への対応について

日本赤十字社福井県支部  
(令和6年2月9日9:00調製)

### 1 地震の概要

- 発生時刻 令和6年1月1日16時10分頃
- 震源地 石川県能登地方(震源の深さ:1.6km)
- 地震の規模 マグニチュード7.6
- 震度状況
  - 石川県:震度7(志賀町、輪島市)、震度6強(七尾市、珠洲市、穴水町)
  - ※ 福井県:震度5強(あわら市)、震度5弱(福井市、坂井市)
  - 石川県能登に大津波警報、福井県沿岸等に津波警報発表
- 被害状況(2月8日14:00現在:石川県)
  - 死者 241人(うち15人関連死) 安否不明者11人
  - 負傷者 1,182人、住宅被害58,000棟以上
  - インフラ・ライフライン(土砂崩れ、道路寸断、断水、停電など)
  - ※ 福井県:軽傷者6人、住宅半壊・一部損壊135棟、道路液状化、断水ほか
- 避難状況(石川県災害対策本部まとめ)

市町村避難所	<u>265</u> か所	<u>7,254</u> 人
県避難所(1.5次)	<u>2</u> か所	<u>240</u> 人
〃(2次:旅館・ホテル等)		
	<u>237</u> か所	<u>5,135</u> 人

### 2 日赤福井県支部の対応状況

- 支援チーム等の派遣
  - (1) コーディネートチーム
    - 第1班(3名:1月2日~4日の3日間)
    - 第2班(3名:1月23日~26日の4日間)

救護班の派遣調整、情報収集

- (2) 救護班
  - 第1班(7名:1月2日~4日の3日間)
    - 高齢者施設でのアセスメントを実施
  - 第2班(8名:1月8日~11日の4日間)
  - 第3班(9名:1月17日~20日の4日間)
  - 第4班(7名:1月25日~28日の4日間)
  - 第5班(7名:2月1日~4日の4日間)
    - 避難所等での巡回診療、感染管理指導、薬剤処方、こころのケア等
- (3) DMAT
  - 第1・2班(6名:1月6日)



## 患者搬送・受入

柳田温泉病院（能登町）⇒福井空港SCU⇒福井赤十字病院（2名受入）  
第3班（5名：1月8日～13日の6日間）

患者搬送・受入、医療支援（珠洲市⇒小松市民病院）

患者搬送に必要な新たなSCUの設営・指揮（石川総合スポーツC）

### ・ 救援物資の搬送

毛布、安眠セットをそれぞれ穴水町、珠洲市に搬送（1月3日）

穴水町（毛布 500 枚、安眠セット 50 セット）

珠洲市（毛布 500 枚、安眠セット 51 セット）

※ 救護奉仕団員延べ6名の協力

毛布 500 枚を富山県支部に搬送（1月5日）

簡易トイレ10台を石川県支部に搬送（1月6日）

### ・ 「令和6年能登半島地震災害義援金」の受付開始

受付期間：令和6年1月4日～12月27日

### ・ 日赤石川県支部災対本部へ支援要員

派遣（1名：令和6年1月14日～18日の5日間）

派遣（1名：令和6年2月8日～14日の7日間）



## 3 福井赤十字病院における患者受入

### ・ 1月6日 2名受入（再掲）

柳田温泉病院（能登町）⇒福井空港SCU（DMAT対応）⇒福井赤十字病院

### ・ 1月9日 5名受入

市立輪島病院⇒自衛隊によって福井空港にへり搬送⇒福井赤十字病院

※下線部は追加・更新箇所

## 【支援チーム等の活動状況】

〔活動本部等でのミーティング〕



〔特別養護老人ホームでの問診〕



〔避難所で診療に当たる医師〕



〔避難所等での聞き取り調査〕

